

第二百二十一回国会における高市内閣総理大臣施政方針演説 令和八年二月二十日（抄）

九 　　むすび

（略）

日本は、古来、固有の文化を守り、和を尊び、家族や社会が互いに助け合いながら発展してきました。

そうした我が国の伝統や歴史の重みを噛みしめながら、国会において、皇室典範の改正に向け、安定的な皇位継承等の在り方に関する議論が深まることを期待しています。

（略）